

七曜



県広報

1982/2 No. 157



「貧しき食事」(銅版画)

パブロ・ピカソ作
(1904年)
46.3センチ×37.7センチ

パブロ・ピカソは、一八八一年、スペインのマラガ市に生れました。彼の父は工芸学校の図画教師をしていましたが、まだ十三歳だったピカソのデッサンが、あまりにも素晴しかったため、自分は絵を描くことを止め、パレットや絵具を全てピカソに与えてしまったと言われます。このことは、ピカソの天与の才能をよく示したのですが、事実十七、八歳頃のピカソの作品を見ると、この頃からすでに画家



小中学生の力作でにぎわった「私たちの壁画展」(1月5日～1月31日)

としてすぐれた才能を示していたことがよくわかります。一九〇〇年、パリに出たピカソは、ロートレック、マチス、ブラック、ミロなどと知り合い、キュビズム(立体主義)やシ

ユールレアリズム(超現実主義)の運動に参加しますが、この「貧しき食事」を描いた一九〇〇年頃は、ピカソの「青い時代」と呼ばれています。そして社会の底辺で生活する貧しい人々に寄

せるロートレックの温かいまなざしに共感し、彼自身もキャバレーの女たちやサーカスの芸人たちを数多く描きました。「貧しき食事」は、ピカソが二十三歳のときに制作した、二

十歳の版画です。鋭角的に描かれた盲目の男の顔や肩や指、これと対照的に、まるで柔かく温かそうな女の乳房、女と腕と肩に寄せられた男の細く長い指先のしなやかな表情。これらがこの作品にそこはかとない性のイメージをかもしだし、社会の片隅でひっそりと暮す男女の、貧しいながらも情愛に満ちた、つつましい生活のひとコマを見事に描きだしています。

現在、近代美術館では、ピカソの「青い時代」の「広場の入口」、「新古典主義時代」の「肘かけ椅子の女」、第二次世界大戦中パリの地下室で制作したといわれる「静物」が展示されています。併せてご覧下されれば幸いです。

(主任学芸員 福井文夫)

2月号

●もくじ 県立近代美術館収蔵美術品紹介⑪ 表1・3

「貧しき食事」パブロ・ピカソ作
「十分な収入」を最重視 1～9
第12回県政世論調査結果
通り魔被害を救済 9
「省エネ診断バス」がスタート 9
「収蔵美術作品展」が開幕 10～11
県立近代美術館
観どころ味じまん 12～13
⑪ 福岡町

健康は確かめ守りつくるもの 14～16
富山県健康増進センターを訪ねて
豊かで明るいむらをめざして 17～19
高岡「北般若をよくする会」の活躍
こちら消費生活センターです 20～21
トビックス・県政の動き・お知らせ 22～23
みなさんと県庁のパイプ役 24
心身障害者福祉施設・学校紹介 表3
国民の総意で戻そう北方領土 表4

“十分な収入”を最重視



“家庭の円満”が生きがい

第12回県政世論調査結果

「第十二回富山県政世論調査」の結果がまとまりました。今回の調査は、現在県が策定作業を進めている「活力ある富山県をつくる総合計画」に、みなさんのご意見、ご要望を反映させることを主な目的としています。

このため、これまで実施してきた県政一般に関する調査のほか、新たに、様々な生活領域における意識、価値感、要望を把握し、生きがいや県のイメージ、地域づくりについての考え方などを探る「選好度調査」や「意識調査」を行いました。

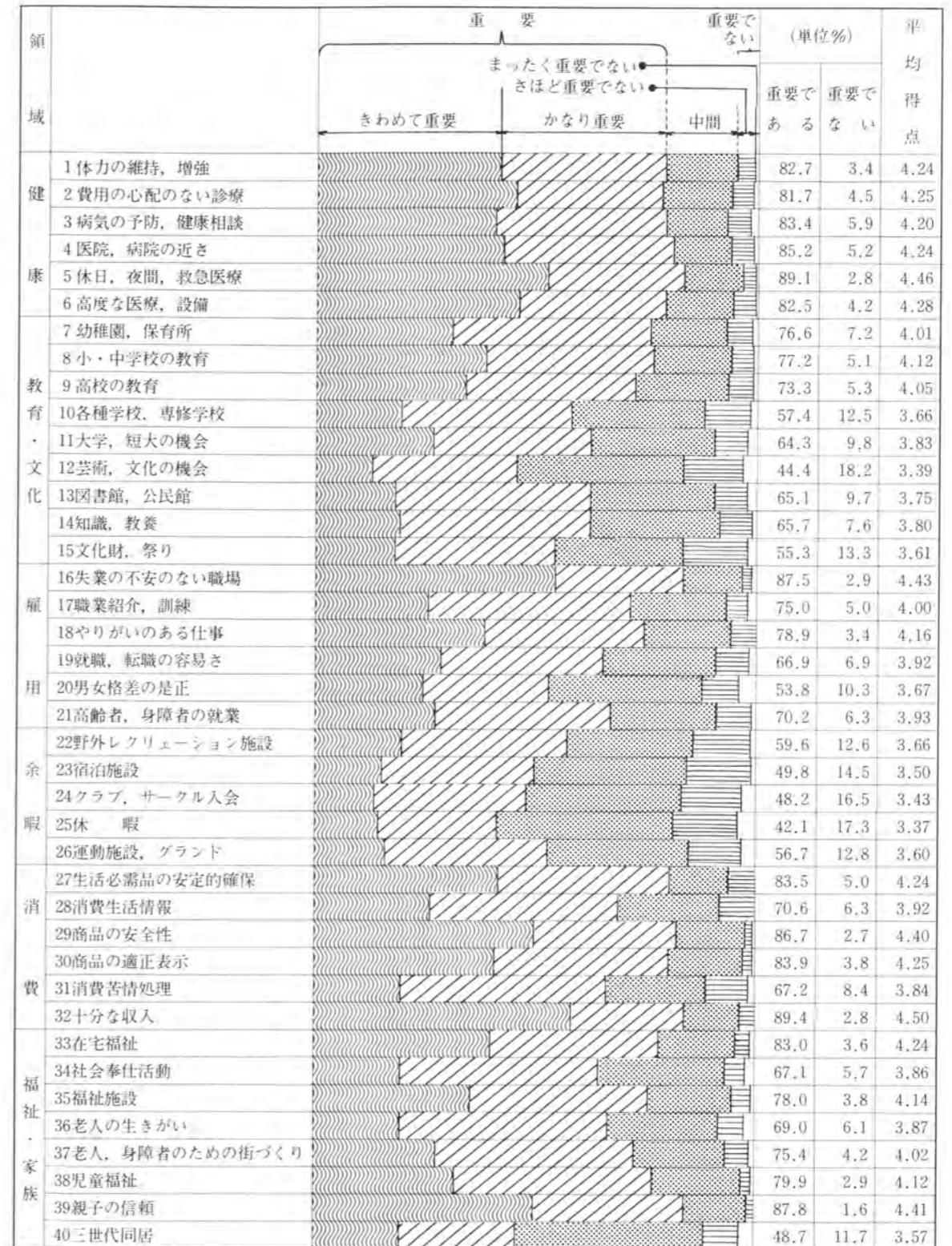
調査した項目は別表のとおりですが、このなかからいくつかをとりあげてご紹介します。

調査項目

- ア 選好度調査
(ア) 重要度調査
(イ) 充足度調査
(ウ) ニーズ調査
(重要度得点×未充足度得点=ニーズ)
- イ 意識調査
(ア) 生きがい
(イ) 県のイメージ
(ウ) 地域づくりの方向
- ウ 県政調査
(ア) 広報媒体の周知度
(イ) 住民参加の方法
(ウ) 県政への要望
(エ) 希望子供数

生活環境	41個室の確保	60.2	10.3	3.72
	42持家	70.4	5.3	3.95
	43下水処理	87.6	2.3	4.38
	44公害防止	88.6	2.7	4.41
	45自然環境	85.3	2.8	4.30
	46災害対策	89.0	2.3	4.45
	47危険施設の管理	85.6	2.5	4.38
	48交通安全	86.8	1.6	4.45
	49まわりの緑	77.9	4.9	4.06
	50広場、遊び場	80.4	3.5	4.15
地域生活	51交通の便	79.5	4.8	4.08
	52生活道路	75.2	5.3	4.00
	53マイカー	37.4	20.5	3.26
	54大都市圏との交通	54.2	12.7	3.60
	55幹線道路	73.9	5.1	4.02
	56地域行事	46.1	14.8	3.42
57市民ホール、集会場	59.6	10.9	3.64	
58住民参加	76.6	4.8	4.13	
59地域活動	72.1	4.9	3.94	
60少年の健全育成	77.7	3.8	4.14	

図1 重要度の分布



1位は“収入”、“救急医療”は2位

選好度調査

「選好度調査」というのは、暮らしに直接関係のある各生活分野において、県民のみなさんが「なにを重要と考え、それが「どれだけ充足されているか」を調査し、この二つの要素からみなさんの要望をつかもうとするものです。

調査項目は、生活を八つの領域に分類し、全部で六十項目を設定しました。そして、これらの項目について重要度、充足度意識を五段階に分け、それぞれ一つずつ選んでもらったものです。

八つの領域は次のとおりです。

(1) 健康
(2) 教育・文化
(3) 雇用
(4) 余暇
(5) 消費
(6) 福祉・家族
(7) 生活環境
(8) 地域生活

〔図1〕をみますと、重要度意識は、生活の安全、安定項目に高くみられ、次のように分けることができます。

生活・生命の安全
救急医療、災害対策、交通安全、商品の安全性、危険施設
環境の保全
公害防止、下水処理、自然環境

次に、重要度の平均得点の低い項目をみますと「マイカー」「休暇」「芸術・文化の機会」の順に重要度は低くなっています。これは、日常生活面で比較的安全性の低い項目について重要度が低く認識されているのですが、特に余暇領域は五項目全部が重要度の低い方から十五位以内に入っており、勤労意欲の高さを示しているようです。

生きがいは“家庭の円満”

意識調査

「意識調査」では、県民のみなさん一人一人がどのような「生きがいを感じているか、富山県についてどのようなイメージをもちているか」を調査し、あわせて新しい地域づくりの方

何を相互に関連させながら調べてみました。

多様化が進む 「生きがい」

「生きがい」についての意識調査は、十五の項目からいくつでも選択する方法で行いました。その結果は図2のとおりですが、上位七位までの順位は五十一年に行なった同様の調査の結果と変わっていません。

これを性別にみますと、男性が「家庭の円満」に次いでほぼ同じ支持率で「仕事」をあげているのが特徴です。

また、年齢別にみますと、二十歳代では「友人、仲間等の交友」(四四・四四、二位)や「スポーツ」(二七・四四、六位)が平均を上回る反面、「仕事」は四位になっています。一方、五十歳代、六十歳以上では「家庭の円満」に次いで「仕事」に生きがいを感じており、六十歳以上では「宗教、主義主張」(一八、

図3 富山県のイメージ



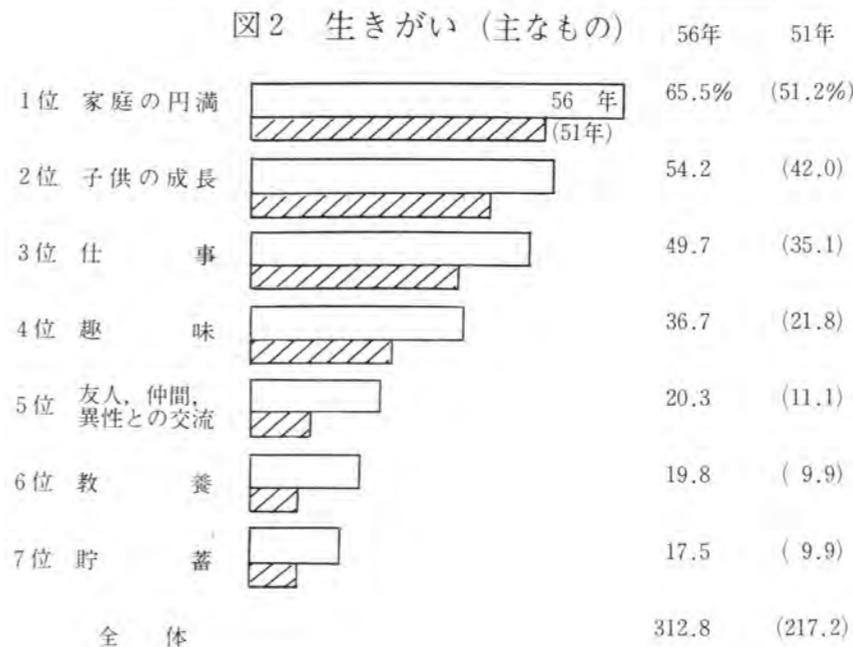
みなさんがふるさと富山県についてどのようなイメージをいだいているかを把握するため、二十の要素について回答を求めました。(図3)

その結果、富山県のイメージとして「野菜、魚介類の新鮮さ」「自然環境」「災害の少なさ」などの自然条件の良さ、「勤勉性」「教育熱心」にみられる高い勤労意欲や向上心、「人情、家族関係があたたかい」「地域連帯感」が強い家族地域集団主義などの特性が県民の間に定着していることがわかりました。

富山は自然 条件がよい

六位)が上位にきています。また、一般的に「趣味」や「教養を身につける」こと、「友人、仲間」との連帯に生きがいを見いだす割合が増えており、生きがい要素の多様化傾向がうかがわれます。

図2 生きがい (主なもの)



生きがい (性別)

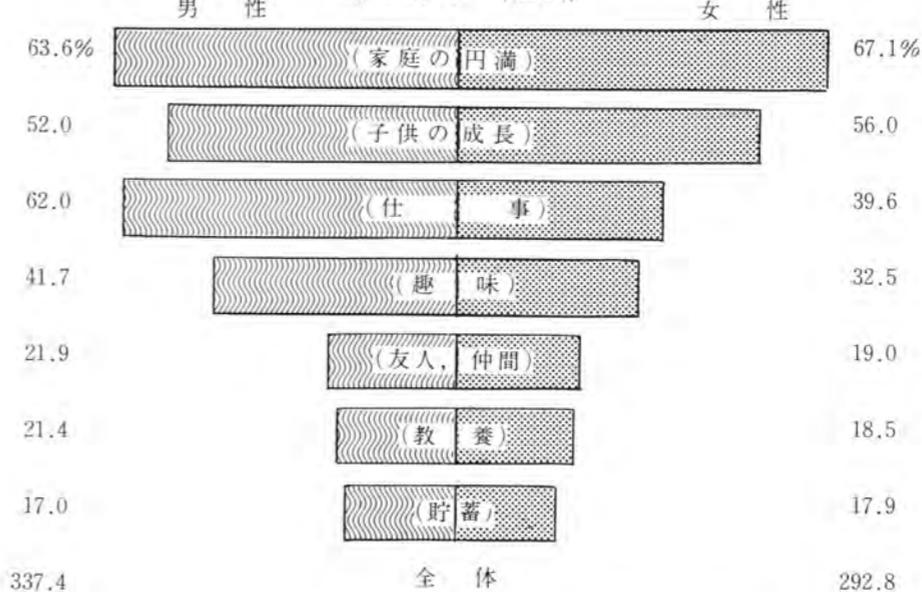
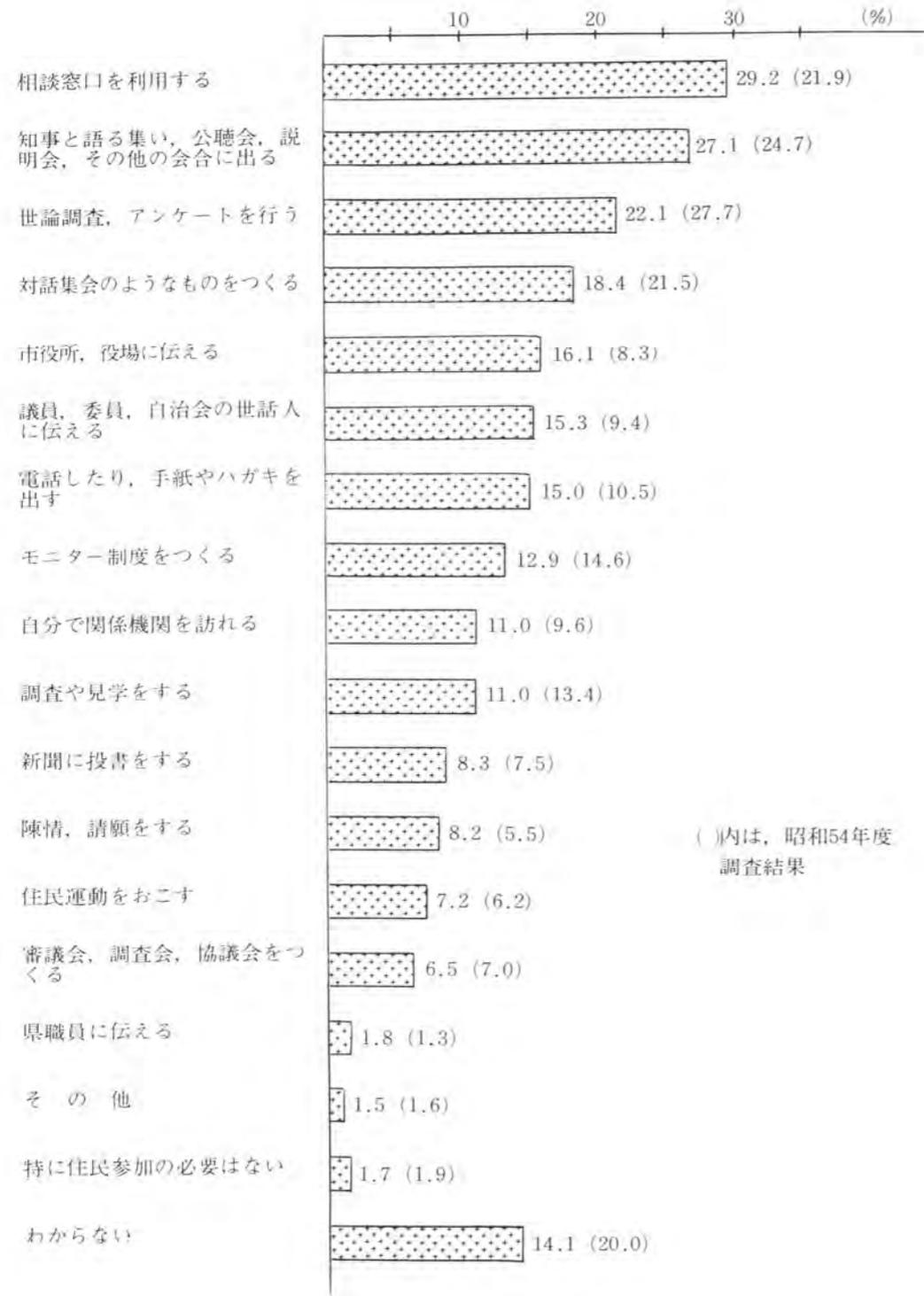


図5 行政への住民参加の方法



()内は、昭和54年度調査結果

地域づくりの方法

二一世紀に向けての地域づくりの方向についてお聞きしたところ「災害対策がゆきとどき、安心してくらせる地域」が一位になっており、これに「文教地域」「自然をいかした観光、レクリエーション地域」が続いています。

これに対して「魅力ある商業地域」が最下位になっていることは、本県の商業振興を図るうえで、一つの課題といえるでしょう。

住民参加の方法

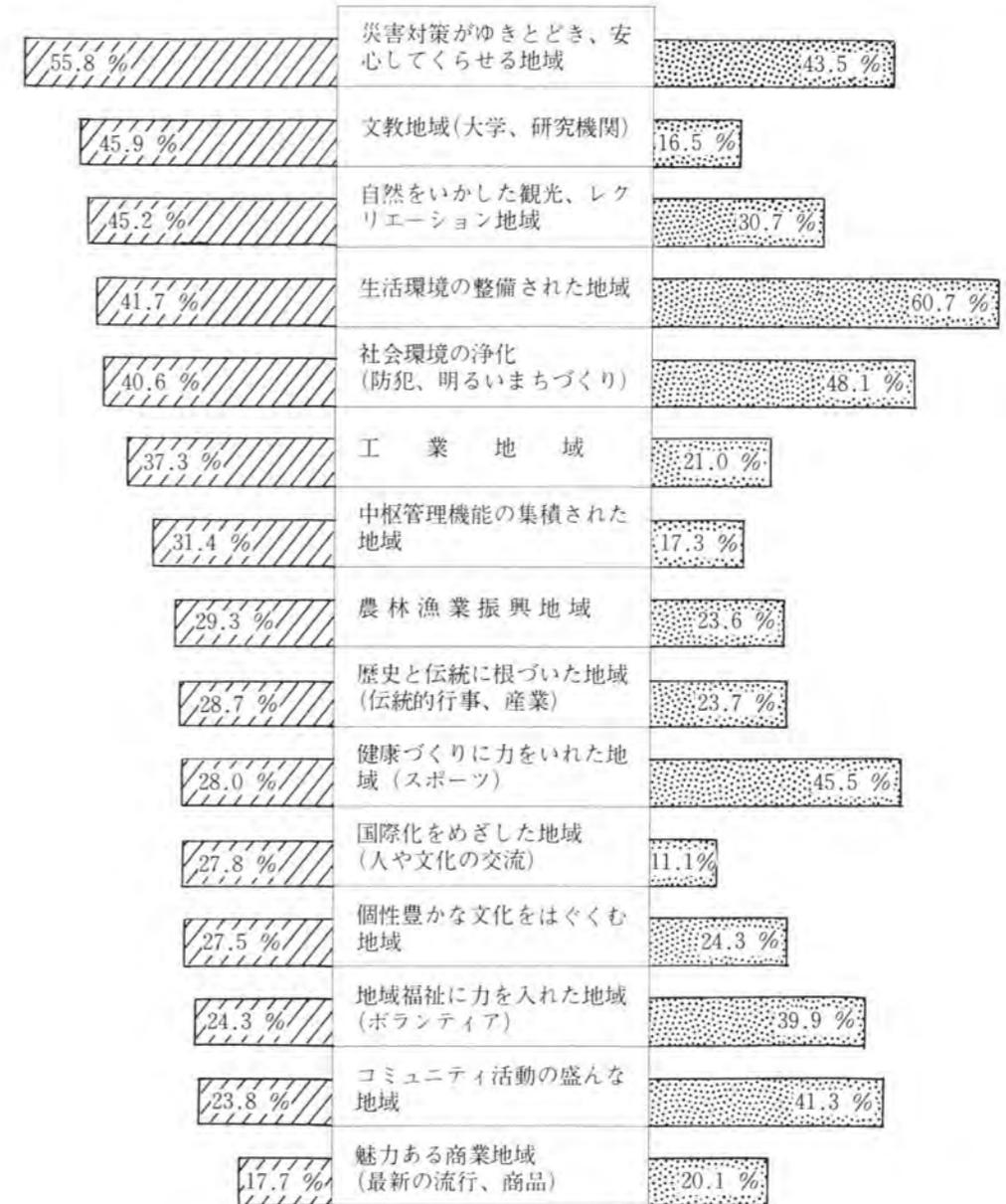
行政への参加の方法についてお聞きした結果は(図5)のとおりでした。

ことしの調査結果の特徴は、「相談窓口を利用する」「知事と

図4 地域づくりの方向

(富山県)

(居住市町村)



県政への要望

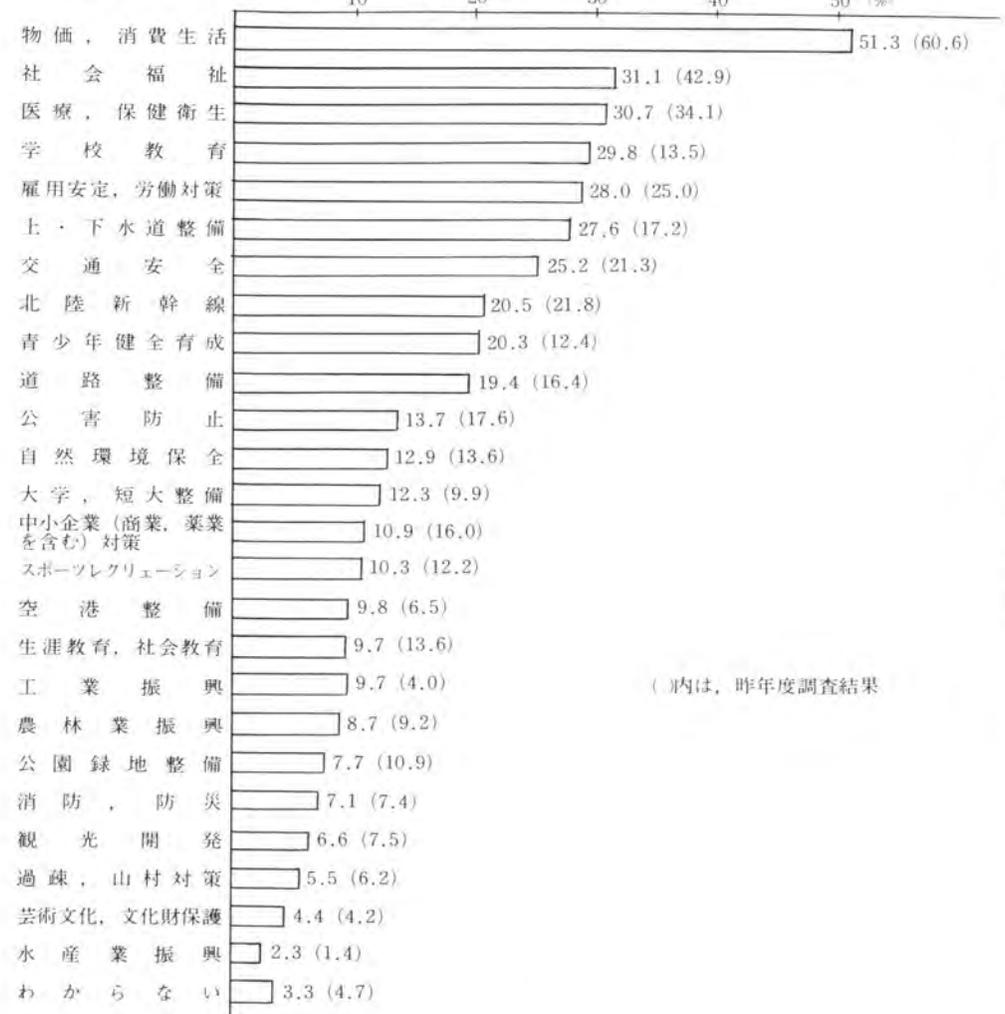
語るつどい」など、直接行政当局や関係機関へ足を運んで意見などを伝えようとする傾向が強くなっていることです。

県政への要望では「物価、消費生活」が最も強く、二人一人が望んでいます。これは、昭和四十九年以来毎年トップにあげられていますが、今回は前回（六〇・六選）と比べ一〇ポイント弱低下しています。また、昨年十三位だった「学校教育」が、一挙に四位にあがったことが注目

表1 県政への要望

年度	53	54	55	56
1位	物価, 消費生活 (46.4)	物価, 消費生活 (50.5)	物価, 消費生活 (60.6)	物価, 消費生活 (51.3)
2位	社会福祉 (41.3)	社会福祉 (40.3)	社会福祉 (42.9)	社会福祉 (31.1)
3位	医療, 保健衛生 (34.3)	医療, 保健衛生 (32.1)	医療, 保健衛生 (34.1)	医療, 保健衛生 (30.7)
4位	上・下水道整備 (24.7)	雇用安定, 労働対策 (24.1)	雇用安定, 労働対策 (25.0)	学校教育 (29.8)
5位	道路整備 (23.2)	交通安全 (21.4)	北陸新幹線 (21.8)	雇用安定, 労働対策 (28.0)
6位	交通安全対策 (21.0)	上・下水道整備 (21.3)	交通安全 (21.3)	上・下水道整備 (27.6)
7位	北陸新幹線 (15.8)	公害防止 (17.6)	公害防止 (17.6)	交通安全 (25.2)
8位	公園緑地整備 (15.2)	学校教育 (17.4)	上・下水道整備 (17.2)	北陸新幹線 (20.5)
9位	中小企業対策 (14.8)	道路整備 (16.9)	道路整備 (16.4)	青少年健全育成 (20.3)
10位	公害防止対策 (14.2)	北陸新幹線 (16.6)	中小企業対策 (16.0)	道路整備 (19.4)

図6 県政に対する要望度合



少年健全育成」が九位に入っており、最近の青少年非行、学校内暴力の多発傾向への反応のあらわれとみることができるといえます。

「通り魔」被害を救済

犯罪被害者等給付金

Q 「通り魔殺人」の被害者の遺族には、国からお金が支給されるそうですが。

A これは「犯罪被害者等給付金」と呼ばれるもので、殺人罪や傷害罪など故意の犯罪行為によって不慮の死を遂げた人の遺族や重い身体障害になった人に、国が給付金を支給する制度です。

Q この給付金には二種類あるとのことですが。

A 「犯罪被害者等給付金」には、被害者が死亡した場合に支給する「遺族給付金」と、被害者が重度の身体障害を受けた場合に給付される「障害給付金」があります。遺族給付金は第一順位遺族(例・夫が死亡した場合の妻・子どもなど)に、障害

給付金は被害者本人に支給されず、遺族に支給されます。

Q 支給額は、どのようにして計算されますか。

A 遺族給付金の場合、被害者が働いた場合の収入の日額に基づいて計算される額に、遺族の生計の状況によって決められる倍数をかける方法によって算定されます。また、障害給付金は被害者が働いた場合の収入の日額に基づいて計算される額に、障害の程度によって決められる倍数をかける方法で算定されます。

ただし、このようにして算定される給付金の最高額は、遺族給付金が約八百万円、障害給付金が約九百五十万円です。

Q 被害を受けても、支給されないことがあるそうですが。

A たとえ被害を受けたとしても、世間一般の常識から考えて

支給することが適切でない場合には、給付金は支給されません。

例えば、被害者と加害者が親族関係にあったとき、被害者にも強く責められるべき行為があったときなどが、これにあてはまるといえるでしょう。

また、被害者や遺族が、犯罪により受けた被害について労働者災害補償保険法などによって公的な給付を受けられる場合や、加害者から損害賠償を受けた場合にも、支給されないことがあります。

Q この給付金を受けるときは、どのような手続きが必要ですか。

A 犯罪被害者等給付金を受給しようとする人は、お住まいの都道府県公安委員会へ申請することになっており、受け付けは警察本部または警察署で行っています。なお、給付金の支給を受けよ



「省エネ診断バス」がスタート

中小企業の省エネルギーの手助けをする「省エネ診断バス」がスタートしました。

このバスは、中小企業の生産現場を巡回してエネルギー損失量などの測定を行い、企業規模や、経営面も考慮しながら省エネルギー技術をきめ細かく指導するものです。

ボイラ、焼成炉などの熱設備や電気炉、工作機などの電気設備を使用している中小企業であれば診断は無料です。

エネルギー効率の見直しなどを希望される企業は、県商工振興課または最寄りの県工業試験場(分室)へお申し込みください。

この制度についてもっとくわしくお知りになりたいかたは、富山県警察本部警務課へお問い合わせ下さい。

☎ 0764-31-4111

☆ ☆

近代美術館は、昨年七月開館以来「富山国際現代美術展」'81富山の美術」現代日本美術の展

「収蔵美術作品展」が開幕

2月6日～3月28日 ー 県立近代美術館 ー

望「日本画」という三つの展覧会を開催してきました。これは、世界・日本・富山の三つの視点を基本的な柱とする当館の方針を具体化する展観として、今後の美術館活動の姿勢を示す第一歩となりました。

また、この一月に開催された「私たちの壁画展」では、美術館と学校教育との密接なつながりが得られると同時に、将来を担う子供たちにとって、共同制作という貴重な体験の場を提供することとなりました。

さて、当館では、引き続き二月六日(土)から三月二十八日(日)まで、収蔵美術作品展を開催します。この展覧会は、当館の収蔵作品を継続的に紹介するもので、今回は、富山の美術の歴史を築きあげた作家と我が国の著名美術作家の作品あわせて約九十点を選び、展示公開します。

展示作品は、日本画・油絵・版画・彫刻・工芸の各部門にわたり、当館収蔵品を中心に、県有美術品のうち秀れた作品を加えて構成しました。

〈主な出品作家〉

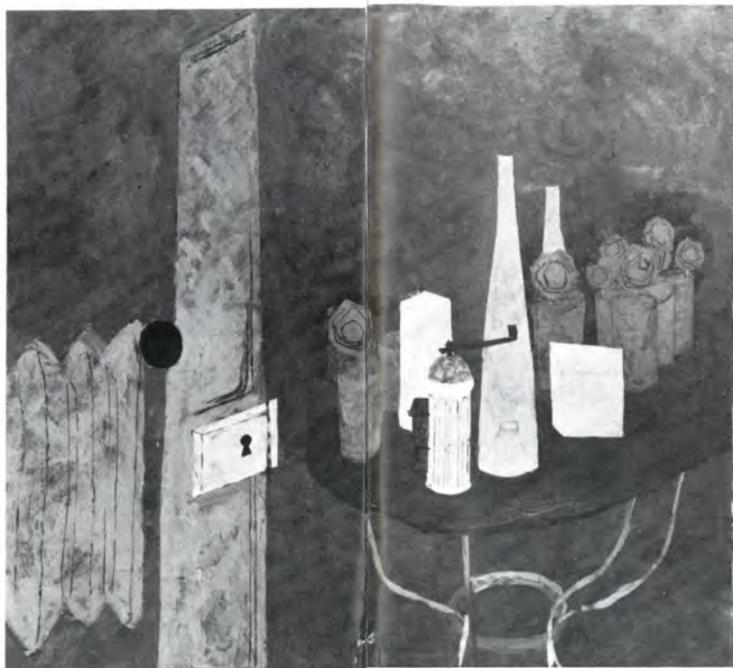
石崎光瑠 堅山南風
金山康喜 松田尚之
小坂勝人 奥田元宋
安岡信義 平坂芳文
桜井鴻有 松尾敏男
棟方志功 須賀松園
郷倉千鞠 結城素明
荒谷直之介 彼谷芳水

郷倉和子 石黒宗麿
下田義寛 藤島武二
横山白汀 篁 牛人
織田一磨 山崎覚太郎
岩崎巴人 前田寛治
南 桂子 浜田庄司
長崎莫人 前田常作
鈴木信太郎 佐々木大樹
横江嘉純

▼ 堅山南風「慈眼」



◀ 棟方志功「鯉魚の図」



▶ 金山康喜「静物」

▲ 前田常作 観想マンダラシリーズ「須弥山星光」(19205)

▼ 下田義寛「白い宙」



観どころ味まん

第11回 福岡町



鑑賞鯉と食用鯉

県の北西部に位置する福岡町は、縄文時代に始まる歴史遺産や数多くの天然記念物と、四季折々の豊かな自然に恵まれています。特に、城ヶ平横穴古墳群、岸渡川の桜や母水キヤンプ場、「つくりもんまつり」などは、町の代表的な観光地、資源として訪れた人々の目を楽ませています。

ところで、福岡町の特産といえば鯉が思い浮かびますね。この町の養鯉の歴史は古く、今から百年余り前の慶応二年、大和郡山から種鯉を数匹移入し、矢部部落で養殖を始めたと伝えられています。

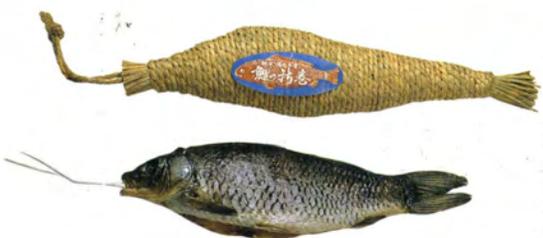
現在、三十五戸の農家が、十六ヘクタールの養鯉池に食用三百キ、観賞用百五十キを生産していますが、この観賞鯉の評判は高く、

全国的な品評会でたびたび優勝、準優勝の成績をおさめています。

鯉の新巻き

福岡町特産の「鯉の新巻き」はいかがでしようか。この町の生産地は、主に地下水など

を利用し養殖されているため、肉のしまりがよく脂肪が適度にのっているのが特徴。お値段は、
キ当り二千円ほど。



健康は確かめ守りつくるもの

富山県 健康増進センターを訪ねて

昨年の九月にオープンした「富山県健康増進センター」を訪ねてみました。

県庁から国道41号線を大沢野方面に向かって走ること約二十分、北陸自動車道富山インターチェンジを過ぎて間もなく、合掌造り風の富山県医師会館が目に入ってきます。この隣りにある三階建ての白い建物が健康増進センターです。

一万六千平方メートルある敷地もきれいに整備され、隣接している神社やお寺の森など周囲の景観と見事にマッチしています。

この健康増進センターの機能や利用方法などについて、同センターの吉田敏夫総務課長にお聞きしました。



▲最新鋭の機器を使用した肺機能検査

「建て物の中に入って、ロビーや廊下がとてもゆつたりしているのに驚いたのですが。」

吉田 健康増進センターは、病院とは異って文字どおり健康な人たちに利用していただくことから「やすらぎ」や「くつろぎ」が感じられるよう設計に工夫しました。

「去年の九月にオープンして以来、たくさんの方が利用されたと思いますが。」

吉田 センターでは、これまで一日二十〜二十五人の健診（健康診断）を行ってきたのですが、健康増進、総合健診、婦人健診

▼1次判定後に行われる負荷血圧、負荷心電図検査



を合わせて昨年の十二月七日に一千人を突破しました。

これは、主に疾患の有無を調べ、個々の健康状態を確かめる総合健診（日帰りドック）の利用者で、健康増進指導を目的にした健康増進コースの利用者が

五十人と少ないため、このコースのPRに力を入れているようになっています。

富山県は、全国に先駆けてガンが死因のトップになるなど「成人病先進県」ともいえるようですが。

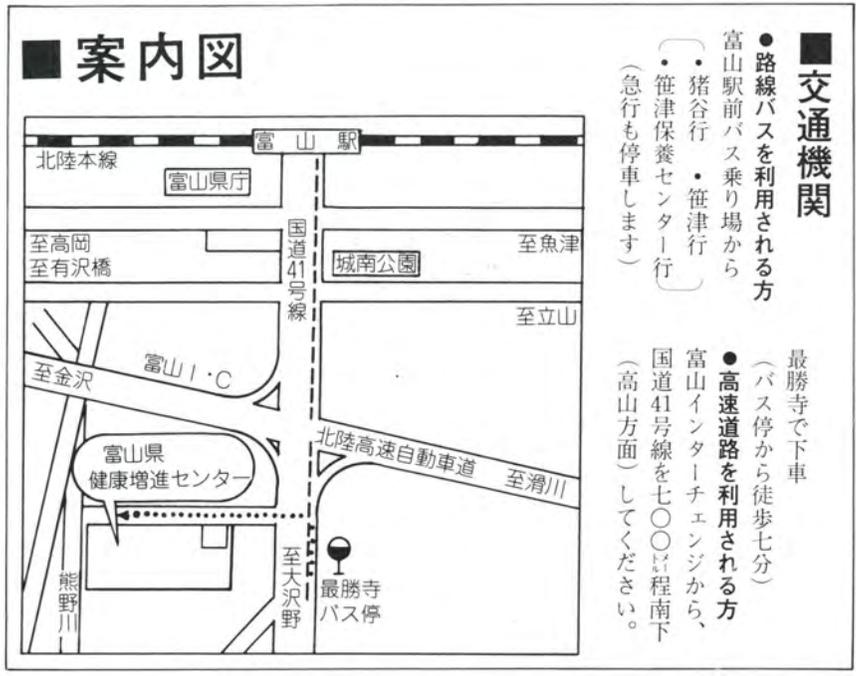
吉田 成人病というのは、日頃の食生活や生活習慣に負うところが大きいものなんです。健康増進コースではこの点に着目し、問診調査表の分析によって生活診断を行っています。

また、健康づくりは各自の体力や健康状態に適したものでなければなりません。この健康の度は一人一人異なっているのです。そこで、センターでは医学的な検査や体力測定を行って、各自の健康度に合った生活指導を行っています。

交通機関

- 路線バスを利用される方
富山駅前バス乗り場から
・猪谷行 ・笹津行
・笹津保養センター行
(急行も停車します)

- 最勝寺で下車
(バス停から徒歩七分)
- 高速道路を利用される方
富山インターチェンジから、国道41号線を七〇〇キロ程南下(高山方面)してください。



▼最後は栄養・運動・休養について生活指導



「職員の数もだいぶ多いようですが。」

吉田 センターは(財)健康増進事業団が運営しているのですが、保健婦、栄養士、運動指導員、放射線技師、看護婦など六十四人の職員がいます。このうち約半数が検診車に乗って、胃ガン

や婦人ガンなどの巡回検診のため各市町村へ出かけています。また、診察は県医師会や県立中

央病院などから輪番制で派遣される医師が担当しています。

健診にはどのくらいの時間がかかるのですか。

吉田 健診はすべて日帰りで受けられます。午前中に検査、昼食を摂って午後から体力測定(健康増進コースの場合)や医師の判定が行われ、最後に保健婦などによる保健指導となるわけですが、三時〜四時にはお帰

りになれます。

このようにその日のうちに健診結果を出し、指導も行えるようにするため、センターには自動分析機など最新鋭の医療機器を備え、データを迅速に処理するためコンピューターを導入しています。

ただし、比較的高度な判定技術や複数の医師による判定が必要な胃検診、婦人ガン検診や眼

底検査は後日判定ということ、二週間以内に結果をお知らせ

利用者から一言

健診を終え、ほっと一息の受診者にインタビューしてみました。
余分になることを初めて知った。
(富山市・井沢さん・44歳)

『果物は食べるほど良いと思っ
た。』
『太りすぎではないかと思っ
ていたが、食べすぎると糖分が
下脂肪や体脂肪率が高くなっ
た。』

○健康増進コース
からだの健康状態や体力の程度を調べ、あなたの健康度にあった運動、栄養、休養について生活指導します。

○総合健診コース
「一日人間ドック」により、成人病の早期発見と、検査成績や食生活状況などにより、あなたに適した保健指導を行います。

○婦人健診コース
「総合健診コース」に婦人特有の子宮・乳房検査を加えたコースで、子宮、乳房の単独検査もできます。

特徴ある3つのコース

●利用の手引

■健診日 毎週月曜から金曜日まで
■休館日 日曜日、国民の祝祭日
12月29日から翌年1月3日まで

- 予 約 受診はすべて予約制です。
- 受診日の予約は当センターへ直接お電話ください。
 - 受診日がきまりましたら申込手続きをしていただきます。
- 申込用紙はセンターからお送りいたしますので記入のうえ折返し送付ください
なお申込用紙は保健所、市町村役場、都市医師会にも用意してあります。
- 申し込みを受けますと、当センターから受診に必要な書類をお送りします。
 - 申し込みの受付は2ヵ月前から行っております。おそくとも2週間前までに予約してください。
 - 都合により受診日の変更や取消しをされる場合は早目に当センターへ連絡してください。

■料 金

健康増進コース	10,000円
総合健診コース	20,000円
婦人健診コース	30,000円
(子宮検査のみ)	3,000円
(乳房検査のみ)	7,000円

(各種保険証は使用できません)

たので、本当の肥満でないことがわかって安心した。」
(大門町・二瀬さん・45歳)
『農家であるため米をたくさん食べ、漬け物もよく食べていたが、食べすぎは健康によくないことがわかったので注意したい。また、年をとったので体はなるべく動かさない方が良いと思っていたが、心臓の動きを良くす

るためなるべく歩くようにしたい。』
(城端町・嶋田さん・56歳)
『少し太りすぎだと言われたので注意したい。いつも高校生の息子と一緒にコーヒードrinkを飲み、お菓子を食べていたことが悪かったと思う。』
(富山市・尾島さん・48歳)
どうやらほとんどの人は総合

的な健康チェックを受けて安どし、センターに来て有意義だったと思われたようです。また、センターでアンケート調査を行ったところ、九〇歳以上の人が「来てよかった。また利用したい」と回答しておられるそうです。

あなたも一度いかがですか。

豊かで明るいむらをめざして

高岡「北般若をよくする会」の活躍

むらづくりに取り組んで

都市化が進む「北般若」

農村が都市化し、人と人との結びつきが薄れつつある中で、地域ぐるみの連帯を図り、農業の振興とその担い手の育成、豊かで住みよい農村づくりに努力している地域集団があります。

この中であって、農林水産大臣賞に輝いた

高岡市の「北般若を良くする会」は、住民相互の話し合いを出发点に、活発なむらづくり運動を展開しています。この「良くする会」の活動方法やその成果を、同会の本田秀之会長に紹介していただきました。

私たちの住む高岡市北般若地区は、庄川に沿った細長い地域で、総戸数五百三十二戸のうち三百四十戸を農家が占めている市の主要農業生産地です。

ところが近年、工場団地が進出したことから、私たちの生活や考え方に微妙な変化がはじまりました。というのは、旧市内の会社や工場、地区内の工場に勤めることで、私たちの生活は確かに豊かになったのですが、それにつれて「自分さえよければ」という考えが強まり、むら

の団結心が弱まり、むら人が集まる昔ながらの行事が衰退はじまったのです。

そんなおり、高岡農業改良普及所をはじめ関係の各機関の方から、営農組織や担い手を育てることに必要性を教えられたわけです。

私たちの「北般若を良くする会」は、これらが契機となって昭和五十二年に結成されました。

この「良くする会」は、集落から四、五人の代表と各組織の

▼都市化の波で村ぐるみで楽しむ光景が見られなくなっている

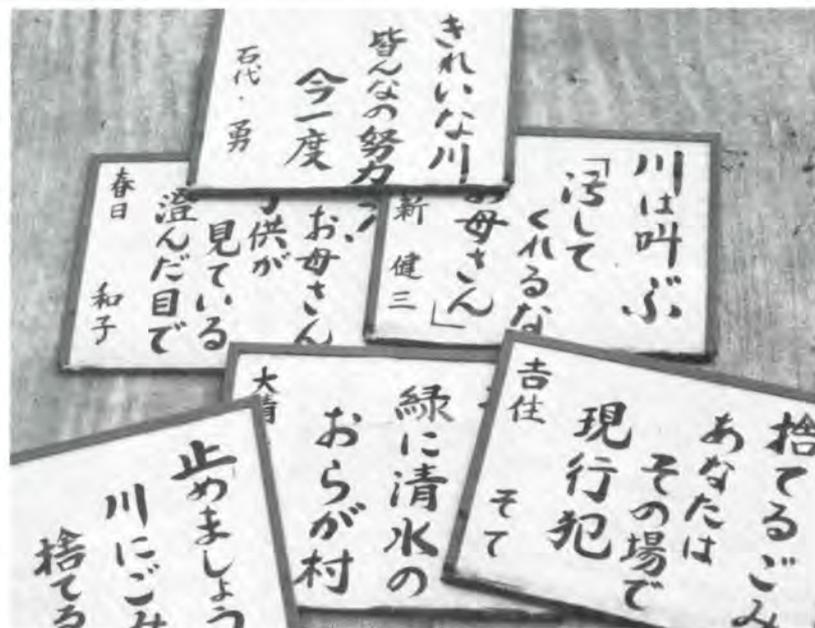


「北般若を良くする会」
推進協議会長 本田秀之

要望にそったむらづくり

(県農産普及課)

北般若地区のむらづくりの原
点は、「良くする会」を中心にし
た住民相互の話し合いです。こ
の話し合いの中で、村のあり方
を検討し、各人の要望に基づい
て各種行事の総合化や環境整備
が進められているわけです。こ
の「話し合い」「要望の把握」「実
現」という好ましいパターンで
着実に「むら」が発展したこと
が高く評価されたものと考えて
います。



▲自分たちの川を守ろうと、標語がどしどし寄せられた

▼花だんづくり講習会を各地で開催し、むらの美化を進める



代表が集って協議会をもち、こ
こでの話し合いで決定されたこ
とを集落や組織にもちかえつて
おり、近代的な地域農業の確立、
豊かで明るい地域づくり」を進
める上で、大きな役割りを果た
しています。

地区総ぐるみで農業を考える

私たちの「北般若を良くする
会」がまず手がけたのは、生産

体制を整えることです。米の生
産や転作などの方向づけをし、
その基盤となる営農組合を集落
ごとにつくりました。この営農
組合の運営や機械の操作には若
い人に積極的に参加してもらっ
たり、後継者育成に十分配慮し
ています。

また、転作物の安定的な生
産とその活用を図るため、みそ
加工施設や大豆精粉機などを備
え、地区内のほとんどの家庭の
みそ(減塩)を加工しています。
さらに、集落ごとの婦人米づく
り教室をきっかけにした「婦人
稲作グループ」の誕生も、他に

誇れるものと思っています。

要望を出し合い環境改善

快適な生活環境をつくるには、
地区内にどんな問題があり、各
人が何を求めているかを知る必
要があります。このため「良く
する会」では「生活環境診断」
や「意向調査」を行いました。こ
の結果、川の汚濁やゴミ処理
の方法、通学路の安全が特に問

題になっていることがわかりま
した。これを踏まえて、「良くす
る会」では話し合いを重ねなが
ら、自分たちにできることから
一つ一つ取り組みを進めました。
まず、環境の美化では花壇づ
くり講習会やコンクリートの開
催をはじめ、「川にゴミを捨てない

運動」を進めるた
め、地区の人たち
から募集した標語
を立て看板にし、
所要所に立てる
などしました。ま
た通学路の安全の
問題では、地区を
あげて働きかけた
結果、信号機や標
識、街路灯などがとりつけられ
ました。



▶住民どうしが心のふれ合い、連帯感をとり戻した「北般若」

ミニ運動公園で心のふれあい

さて、薄れつつある集落や地
区の人々の「心のふれあい」を
とりもどすにはどうすればよい
のでしょうか。私たちの地区で
は、集落や地域ごとに「むらづ
くり座談会」を開き、人々の意
見をまとめてみました。その結
果、まずは「場整備」によって出た
土地を「ミニ運動公園」として
集落ごとに利用し、ゲートボー
ルやソフトボールなど体力づく
りや交流の場にしました。

また、むらの良さを十分に見
直し、連帯感を深めるため農家

も非農家も、そして老若男女を
問わず、住民総参加の「北般若
ふるさとまつり」を開催するよ
うになりました。

☆ ☆

以上、これまでの私たちの活
動についてお話ししてきました
が、農業生産の面、環境整備の
面、そして地区民相互のコミュ
ニケーションの面など、その成
果は計り知れません。これから
もより一層活動に力を入れてい
きたいと考えています。

「北般若を良くする会」
むらづくり推進協議会

総	活	生	活	文	化	農	業
・市会議員	・集落自治会長	・生活改善グループ	・農協婦人部長	・婦人会長	・青年団長	・集落自治会長	・老人会長
			・壮年部長	・公民館長	・生産組合長	・営農集団長	・生産組合長

戸出町農協(北般若支所)
高岡市役所(戸出支所)
高岡農業改良普及所



最近空気を汚さないというFF式石油温風ヒーター
(Forced Flue強制給排気の略)が、住宅の気密
性が高くなっていることとあまって、人気
を呼んでいます。

しかし、まだ新しい製品であり、その
取り扱い、設置などに十分注意しなけ
れば思わぬ事故につながるこ
とがあります。



FF式石油温風ヒーターを安心して使うために

相談 1

五十二年に設置した強制排
気式石油ストーブを使用して
いたところ、突然火を吹き、
覺をこがしてしまいました。
このストーブは、二年前の五
十一年に購入した同型のスト
ーブが、やはり使用二年めく
らいで火を吹いたため、交換
してもらったものです。
販売店では新しいものと買
い替えるよう勧めますが、こ
の事故が起こる前に、消火に
回しても火が消えず、蹴って
耐震自動消火装置を働かせて
消したことが二、三回あった
し、製品そのものが悪いので
はないでしょうか。

回答

事故原因は、火力調節を「強」
にして、芯をあげすぎた状態で
長時間使用したため、放熱ネッ
ト、放熱コイルにススが附着し、

放熱ネットの目穴をふさぎ、不
完全燃焼を続けた結果、生ガス
が器体内部に充満し、発火にい
ったものと推定されました。
メーカーは説明書などで燃焼
状態を確認するよう注意してあ
るといいますが、ストーブの前
面ガラスは、熱放射を考慮した
ヒダ入りとなっているため火力
のようすが見にくく、適正な燃
焼の確認ができない構造のもの
でした。

相談 2

八畳間に子供二人を遊ばせ、
台所で仕事をしていたところ、
三歳になる子が腹痛を訴えた
ので部屋へ行ってみるとFF
式石油温風ヒーターから黒煙
が天井にたちこめ、強いガス
の刺激臭があり、二歳になる
子は真青な顔をしていました。
すぐに、病院へ運び手当をし
てもらったところ、一酸化炭



お問い合わせは

・富山県消費生活センター
(県民会館四館)
☎(0764)3219233

・富山県消費生活センター
(本丸会館一階、旧市役所跡)
☎(0766)2512777

素中毒だと言われました。
ストーブは販売店で引き上
げてゆき、メーカーで修理し
たからと取り付けにきました
が、原因を調べてほしいとい
うことで渡したのに、はっき
りした返答が得られなかった
ので納得ゆかず、取り付けて
もらいませんでした。幸い子
供は一晩入院しただけで回復
しましたが、このような事故
があったのに、業者の対応に
誠意がみられないので原因を
調べてください。

回答

事故のあったストーブは五十
六年一月に取り付けたばかりの
もので、これは五十二年十月に
購入したFF式ストーブに水の
混った灯油を使用したため、故
障してしまい、部品を取り替え
てもらって一シーズン使ったが、
調子がよくなく、五十六年一月
にメーカーから新しい製品を送
って来たもので、煙突だけ古い
ものを使ったとのことでした。
事故原因については、苦情品

がすでに修理されてしまってお
り、販売店では「修理はメーカ
ーでしたもので原因は聞いてい
ないが、取りはずしの際に排気
口側でチャブ、チャブと音がし
たので、水が溜っていたのでは
ないか。器体内部の板に濡れた
跡があった」ということでした。
メーカーは「燃焼ファン、燃焼
リングの交換、燃焼室各部の掃
除を行ったが、これは異常燃焼
したために取り替えたもので、
雨でも吹き込んで水がたまって
いたために不完全燃焼を起こし
たのではないか」とのことです、
はっきりした回答を得られませ
んでした。

そこで、修理されたストーブ
をもとのように設置し、いろい
ろ調査してみました。その結果
器体内部に水が入ることは考え
られず、販売店がいう水の跡は
油量コントロールからの油漏
れの跡と思われる。さらに
燃焼テストでは、ストーブが水
平にならず、わずかに傾斜する
ため、傾いた方向に赤火ととも
にススが発生しました。排気パ
イプにかなりのススの付着が認
められるのはこのためと思われ
ました。

そのほか種々の調査を行いま
したが、不良部分が交換されて
しまっており、原因を特定する
ことはできませんでしたが、排
気ファンになんらかの異常があ
りかつ、排気筒に多量のススが
ついていたので換気が十分行わ
れず、不完全燃焼をおこしたも
のと推定されました。

〈使用上の注意〉
石油ストーブは使用を間違え
ば、火災や人命にもかかわりま
す。正しく使うよう次の点に気
をつけましょう。

- ◎ 取り付ける時に注意点などに
ついて十分説明を受ける。
- ◎ 誤使用をしないよう使用説明
書をよく読む。
- ◎ 事故や故障があった場合は、
その原因についてよく説明を
受けること。

12月16日

富山県が大豆反収全国1位

この日、農林水産省が発表した56年産大豆の収穫量、作柄によりますと、県別作況で富山県は指数122、反収(10アール当りの収量)201キロとなり、全国1位を記録しました。富山県が反収全国1位になったのは初めてで、2位は山口県の188キロ、3位は山形県の186キロとなっています。

12月21日

大長谷第3発電所が完成

井田川上流の大長谷川で建設を進めていた県営「大長谷第3発電所」が完成しました。

県営として11番目の同発電所は、最大出力8千キロワット。上流にある砂防、電気事業併用の猿越ダムから導水管を使って水を引く「流れ込み方式」による発電を行うものです。



12月21日

総合雪対策研究会が中間報告

56年豪雪の教訓を踏まえ、雪の克服・活用を調査研究する「富山県総合雪対策研究会」は、雪に強い県土づくりのための施策をまとめ、中沖知事に中間報告しました。

この報告書では、「現代社会で雪は災害」「総合雪対策の成果は、真に活気ある富山県の創造である」などの趣旨から、国、県、市町村、地域社会そして住民がそれぞれの役割を自覚し、総力を挙げて取り組む必要性などを雪対策の基本としています。

12月29日

重要要望事項、41件が予算化

県では、重要要望事項として41件の予算化を国に対して働きかけてきましたが、これらの項目全てが政府予算案に盛り込まれることが確実あるいは有望になりました。

予算化が確実となったのは北陸新幹線の建設促進、富山空港の整備事業の促進など18件で、また県営総合体育センターの建設など23件が有望となっています。

12月30日

流域下水道用地買収で調印

小矢部川流域下水道・浄化センター建設用地などの買収交渉が29日成立し、この日、県議会第1委員会室で調印式が行われました。

交渉が成立したのは、浄化センター用地(21.7ヘクタール)のうち工場敷地を除く11.1ヘクタールと、隣接の文教用地15.1ヘクタールで、県では昭和62年度の一部運転開始を目標に、地質調査、実施設計を急ぐことにしています。



1月5日

豪州青年友好団が来県

日本・オーストラリア両国の親善を図るオーストラリア青年友好団の一行14人が富山県入りし、エリック・ヒース団長ら6人の代表が県庁を訪れました。この訪問には森丘出納長らが応対し、歓談後、高岡名産のかぶとを贈りました。

一行は8日まで県内に滞在し、一般家庭に泊まりながら各種施設を視察しました。



1月5日～31日

「私たちの壁画展」開幕

県内26校の小・中学生たちの力作を一堂に展示する「私たちの壁画展」が、県立近代美術館で開幕しました。この壁画展は、子供たちが美術への親しみを深め、創造の喜びを味わえるようにと企画したもので、作品は殆ど大型で、中にはタテ2.4メートル、ヨコ5.4メートルに及ぶものもあり、鑑賞に訪れた人々のあいだから、感嘆の声がしきりでした。



2月の街頭献血日程

月日曜	場所	時間	月日曜	場所	時間
2/4(月)	氷見市役所前	10:00～15:30	2/20(土)	魚津サンプラザ前	10:00～15:30
6(土)	富山駅前	13:30～16:00	20(土)	高岡駅前	10:00～15:30
6(土)	高岡駅前	10:00～15:30	27(土)	富山駅前	10:00～16:00
13(土)	富山駅前	10:00～16:00	27(土)	高岡駅前	10:00～15:30
13(土)	高岡駅前	10:00～15:30	28(日)	高岡駅前	10:00～15:30
14(日)	富山西武前	10:00～16:00			



1月6日

各地で出初め式

この日、県内の各市町村で消防出初め式が行われ、火災防止を訴えました。

富山市では午前9時30分から平和通りで、消防署、消防団などから、1,678人が参加して行われ、中沖知事らが見守る中、分列行進やはしご乗りが繰りひろげられました。

1月7日

「とやまの観光100選」決定

県では、内外から広く募集していた「とやまの観光100選」の結果をまとめました。

これによりますと、立山黒部アルペンルート、砺波チューリップフェア、五箇山など、全体として県内の名所、行事、味覚などがほとんど網らされており、今まであまり名の知られていないものにも投票がありました。

1月13日

根室の少女らが来富

北方領土問題の正しい理解と認識の高揚を図ろうと、北海道根室市の「北方少女少女派遣団」が来富し、県庁を訪れました。

一行は伊藤記子さんから中学生3人と引率の河原根室青年会議所理事長ら合わせて7人で、出迎えた森丘出納長と約30分間懇談しました。



●第11回青年の翼報告展へどうぞ

昨年、西ドイツ・オランダ(一般部門)、アメリカ合衆国・カナダ(農業部門)を訪れた富山県青年海外派遣団の活動の成果を写真パネルや映画・スライドを通して報告します。会場や日程は次のとおりです。

富山県民会館 2月20・21日
高岡本丸会館 2月27・28日
トナミショッピングプラザ 3月6・7日
魚津サンプラザ 3月13・14日

●昭和57・58年度

競争入札参加資格申請の案内
県が発注する物品の購入や製造、修繕などの指名競争入札に参加を希望される方は、2月28日までに県庁会計課へ申請してください。申請用紙は会計課にあります。

●自動車の登録手続きについてお願い

自動車税は、毎年4月1日現在の登録事項に基づいて課税されることになっていきますので、次の場合は必ず登録手続きを。

- 廃車したい場合
陸運事務所でも抹消登録をしてください。抹消しないといつまでも課税されます。
- 使用者を変更したい場合
陸運事務所でも変更登録をしてください。変更しないとそのまま課税されます。

●県営住宅の入居者募集

- ・募集する住宅
〔新築〕藤木団地54戸(富山市)
〔既存住宅を広く改善〕太閤山団地54戸(小杉町)、海老江団地・堀岡団地5戸(新湊市)
〔既存住宅〕空家が出た場合の補欠入居者
- ・募集期間 2月15日～27日
- ・申し込み、問い合わせ先 県庁建築住宅課(☎富山31-4111)

●成人記念に「はたちの献血」を

毎年、冬場は献血される人が少なくなるため、輸血用血液が不足しがちです。このため国や県、日本赤十字社では、成人された若いみなさんに献血を呼びかけています。みなさん、「愛の記念献血」をして心身ともに健康なおとなの仲間入りをしてください。

●覚せい剤・麻薬取締り強化月間
2月1日～2月28日

●省エネルギー月間
2月1日～2月28日

●成人病予防週間
2月1日～2月7日



▲「コンビネーショントレーナー」を使った機能回復訓練



▶ 授産部では、可能なかぎり自立した生活の場が確保拡大されるよう配慮されている。



▶ やさしく、ときにほきはびく指導員に囲まれて、入苑者の表情も明るい。

（児）の親たちが中心になって基

セーナー苑は、精神薄弱者（

年寄までが生活しているセーナ

一苑は、更生生活、が困難な人たちが生産活動に従

心身障害者 福祉施設・学校紹介 10

精神薄弱者(児)総合福祉施設 セーナー苑

大沢野町坂本3110

金をつくり、昭和四十一年に完成した精神薄弱者(児)総合福祉施設です。
小学生から六十歳をこえるお年寄までが生活しているセーナー苑は、更生指導、児童、授産、医務の五つの部分に分かれており、障害の程度や年齢に応じた指導、訓練が行われています。

▼ 運動会をはじめとした各種催しで、入苑生活は変化に富んで楽しみの多いものになっている。



みなさんと県庁とのパイプ役

広報課では、県民のみなさんと県庁との大切なパイプ役として、この月刊誌「県広報とやま」のほかテレビ、新聞などを通じて県の事業の紹介や生活に欠かせない情報を提供しています。
また、県民相談室や県政バス教室、知事と語るつどいなどを通じてみなさんのご意見や要望をお聞きしています。

KNB「こんにちは富山です」

毎週 日曜日
午前8時～8時30分

放送日	テーマ(予定)	内容
2.7	きょうは「北方領土の日」 —県民会議発足—	北方領土からの引き揚げ者が北海道に次いで多い富山県。「北方領土の日」を機会に、この問題をみなさんと一緒に考えます。
2.14	頑張ってます！ 婦人地域活動推進員	婦人の地位向上をめざす婦人地域活動推進員。その活躍ぶりをカメラで追ってみました。
2.21	あすを拓く —シリーズ—	富山県の未来をきりひらこうと努力を続けている人物や施設を紹介します。
2.28	知事に聞く —予算議会を前にして—	予算議会臨む、知事にその抱負を聞く。

2月7日は 北方領土の日

北方領土返還要求富山県大会
2月7日PM1時30分
中小企業研修センター

2月の テレビ



富山テレビ放送「110万人のひろば」

毎週 日曜日
午前9時～9時30分

放送日	テーマ(予定)	内容
2.7	冬のハイキング —歩くスキー—	数年前から北海道で市民の人気を集めているスキーのジョギング、「歩くスキー」の楽しみ方をプロスキーヤーでもある小泉レポートが紹介します。(前月放送予定を繰越) (レポート小泉哲也)
2.14	富山・ アンデパンダン展	アンデパンダン展とは、もとはフランスにおいて宮廷サロンに対抗した一つの美術運動です。 県内作家による、審査も授賞も行わない「集団展」ともいえる美術展をレポート (レポート小泉哲也)
2.21	ひとびと塾	現代の教育や生活を問いなおし、子供たちに健康な心と体を取り戻してもらおうという、有機農業に携わる人、障害児教育に尽くしている人たちなどによるユニークな学習塾を紹介 (レポート瀬部慎一)
2.28	飯田先生の教育相談	小学校の校長である飯田先生が、教育問題についてみなさんと一緒に考えます。(レポート飯田敏雄)

新聞広報

みんなの県政

毎月最終土曜日に、北日本、富山、読売、北陸中日の4紙に掲載しています。このうち、4・8・12・3月の4回は見開き2ページを使って掲載します。

県からのお知らせ

朝日、毎日 は毎月第2、最終土曜日に、北日本、富山、読売、北陸中日は毎月第2土曜日に掲載しています。

県政についてのご相談は……

県民相談室	富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎富山31-4111(代) 31-3131(県民電話・直通)
高岡地方県民相談室	高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎高岡21-9411
魚津地方県民相談室	魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎魚津24-5311
砺波地方県民相談室	砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎砺波3-5151

国民の総意で戻そう北方領土

二月七日は「北方領土の日」

北方領土は日本固有の領土で、その早期返還は、いまや国民の悲願といえましょう。

政府も二月七日を「北方領土の日」と定め、

北方領土問題が、日ソ間の未解決な問題として今なお存在していることを、国際的に明らかにしています。

このように運動が盛り上がりを見せるなか、北方領土からの引き揚げ者が北海道に次いで多い富山県では、北方領土問題対策協会富山県推進委員、宮腰光寛氏（黒部市）らの発起によって、一月二十日「北方領土返還要求運動富山県民会議」が設立されました。



択捉島

3,139km²

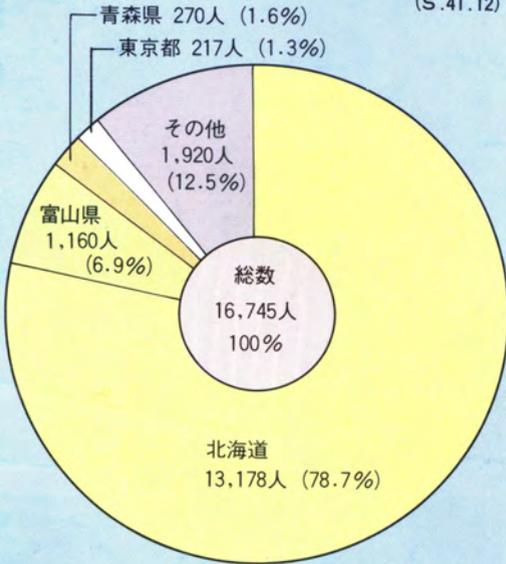
鳥取県とほぼ同じ大きさ

四島合計 4,996km²

愛知県とほぼ同じ大きさ

北方領土からの都道府県別引揚者数

(S.41.12)



知床岬

国後島

1,500km²

沖縄本島より大きい

色丹島

255km²

多楽島

志発島

勇留島

秋勇留島

水晶島

貝殻島

歯舞群島

102km²

納沙布岬

根室

北海道